

## 会社の概要

### ● 会社概況 (平成26年9月30日現在)

## 新京成電鉄株式会社

設立 昭和21年10月23日  
 本社 〒273-0192  
 千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山四丁目1番12号  
 電話 047-389-1111【総務人事部】  
 主な事業内容 鉄道による一般運輸業  
 土地建物の売買、賃貸業

### ● 株式の状況 (平成26年9月30日現在)

資本金 5,935,940,378円  
 発行可能株式総数 120,000,000株  
 発行済株式の総数 55,116,142株  
 株主数 3,691名

### ● 役員 (平成26年9月30日現在)

代表取締役社長	笠井 孝悦
専務取締役	岡岸 聡
専務取締役	斉藤 規男
常務取締役	小川 勉
常務取締役	村瀬 孝司
取締役	山下 晃史
取締役	柳田 信夫
取締役	田口 和己
取締役(社外)	花田 力
取締役(社外)	三枝 紀生
取締役(社外)	一村 和男
常勤監査役(社外)	武藤 康
常勤監査役	金子 光
監査役(社外)	神子田 健博
監査役	鈴木 章

## 新京成電鉄株式会社

〒273-0192 千葉県鎌ヶ谷市くぬぎ山四丁目1番12号  
 TEL 047-389-1111  
<http://www.shinkeisei.co.jp/>



携帯ホームページへ  
 簡単アクセス

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
同総会議決権行使株主確定日	3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品 取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9014)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.shinkeisei.co.jp/">http://www.shinkeisei.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## お知らせ

### ご注意

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行連絡先にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### 配当金計算書について

同封いたしております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づき作成する「支払通知書」を兼ねております。配当金をお受け取りになった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。  
 なお、配当金を証券口座でお受け取り(株式数比例配分方式)の株主様は、お取引のある証券会社へご確認ください。



まいにち、ちょっと、新しい。

# Shin-Keisei Report

## 第97期 第2四半期

平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日

### Contents

■ 株主の皆様へ	1
■ 事業の概況	2
■ トピックス	3
■ 財務ハイライト	7
■ 連結財務諸表	8
■ インフォメーション	9
■ 会社の概要/株主メモ	裏表紙



ユニバーサルデザイン(UD)の  
 考えに基づいた見やすいデザ  
 インの文字を採用しています。



この冊子の印刷・製本に係るCO<sub>2</sub>は  
 PROJECT-With the Earth を  
 通じてオフセット(相殺)しています。

# 四半期(累計)純利益は 10億158万円を計上

代表取締役社長

笠井 孝悦



株主の皆様におかれましては、日頃より、新京成電鉄グループに対しましてご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

第97期第2四半期連結累計期間(平成26年4月～9月)の事業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府及び日本銀行の各種政策を背景に、景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、海外景気の下振れ懸念や消費増税に係る影響など、依然として先行き不透明なまま推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループでは安全管理体制の更なる充実を根幹とし、引き続き全事業において積極的な営業活動を展開するとともに、経営基盤の強化並びに効率化に努めました。

その結果、全事業営業収益は98億4,011万円、前年同期に比べ0.7%(6,952万円)の減収、全事業営業利益は17億2,209万円、前年同期比2.2%(3,825万円)の減益となりましたものの、経常利益は前年同期比2.1%増の16億8,886万円、四半期(累計)純利益は前年同期比0.2%増の10億158万円となりました。

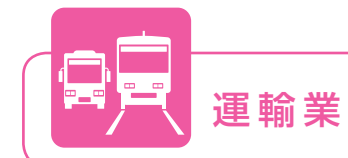
中間配当金につきましては、去る10月30日開催の取締役会におきまして、1株につき2円50銭と決定させていただきましたので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

当社を取り巻く経営環境は沿線の少子高齢化が一段と進み厳しい状況が予想されますが、引き続き、「中期経営計画(平成25年度～平成27年度)」に基づく諸計画の着実な推進を通じて経営基盤の更なる強化に努めますほか、新京成沿線地域と企業の価値向上につながる施策を実施してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年12月

## 事業の概況



### ● 鉄道事業

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとしてATS(列車自動停止装置)更新工事に着手いたしましたほか、8900形車両1編成の走行装置等の更新、踏切障害物検知装置の更新工事等を行いました。

諸施設のバリアフリー化につきましては、五香駅上りホームの嵩上げ工事及びホームの内方線の設置を実施したほか、松戸駅のエレベーター設置工事をすすめました。

また、新たに制定した「シンボルマーク」・「コーポレートカラー」について6月1日より使用を開始し、駅名看板や電車車両への展開を順次はじめました。

鎌ヶ谷市内の連続立体交差化工事につきましては、初富駅付近下り線の仮線切り替え工事を実施しましたほか、同駅下り線を仮ホームに移転いたしました。今後も引き続き早期完成を目指し工事をすすめてまいります。

営業面につきましては、沿線健康ハイキングを実施しましたのをはじめ、新京成ファミリーコンサート等の開催、千葉ロッテマリーンズとのコラボレーションによるラッピング電車の運行

営業収益	7,962	百万円	(前年同期比 1.3%減)
営業利益	930	百万円	(前年同期比 0.4%減)

を行いましたほか、行楽施設の前売券の発売を行い、旅客誘致並びに増収対策に努めました。

### ● バス事業

バス事業の一般乗合輸送につきましては、環境や高齢者などに配慮した車両への代替を5両実施いたしました。

営業面につきましては、旅客誘致並びに増収に向けた継続施策として、高齢者支援及び通学客誘致を目的とした割引定期券を発売いたしました。また、貸切輸送及び特定輸送を新規に受注し、増収対策に努めました。

なお、船橋新京成バス株式会社と習志野新京成バス株式会社は、競争力・収益力強化の面から、4月16日付で船橋新京成バス株式会社を存続会社とする吸収合併を行いました。

以上の結果、営業収益は79億6,234万円、前年同期比1.3%(1億822万円)の減収、営業利益は9億3,016万円、前年同期比0.4%(417万円)の減益となりました。



不動産賃貸業では、空室へのテナント誘致を積極的に行い物件稼働率の向上に努めましたほか、賃貸施設の保全工事を実施いたしました。

新規賃貸施設として、(仮称)薬園台駅前ビルの建設工事に着手し、平成27年4月に当社初の住宅型有料老人ホーム

営業収益	1,584	百万円	(前年同期比 1.5%増)
営業利益	789	百万円	(前年同期比 0.6%減)

開業を目指し工事をすすめております。

以上の結果、営業収益は15億8,419万円、前年同期比1.5%(2,308万円)の増収となりましたものの、営業利益は7億8,900万円、前年同期比0.6%(443万円)の減益となりました。



# 「シンボルマーク」と「スローガン」を制定 ～「ブランドイメージ戦略の推進」で、沿線価値向上を目指す

## 「まいにち、ちょっと、新しい。」

当社では、企業イメージをより強化するため、「シンボルマーク」と「スローガン(まいにち、ちょっと、新しい。)」を制定しました。

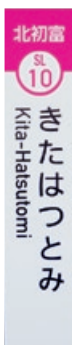
平成26年6月1日から使用を始め、駅名や運賃表の看板、電車車両など、順次展開しています。

シンボルマーク「マーク名:Step Mark(ステップマーク)」は、カーブの多い路線の特徴から着想し、新京成のイニシャル「S」をデザインしました。曲線の持つやさしさや温かさを感じさせ、地域のお客様から愛される、新京成らしいほっとするようなマークです。ライン状につながり、右上に上っていく形が、一步一步ステップし続ける姿勢を表しています。

ロゴタイプは社名が持っている音のリズム感を生かし、音節を区切って「shin-kei-sei」としました。

メインカラーは、シンボルマークの形や印象に合うよう、親しみやすくやさしく温かいイメージの「ジェントルピンク」に、サブカラーは、これまで使用してきた「新京成マルーン」を継承した「ニューマルーン」としました。

●シンボルマーク



車両、駅名看板もシンボルマークに合わせてデザインを一新しました。

## 事業継続計画(BCP)を策定

当社では、大規模地震を想定し、被害を受けても中核事業である鉄道事業を可能な限り事業継続もしくは、早期に復旧させることを目的に事業継続計画(BCP)を策定し、8月より運用を開始しました。また、防災訓練を毎年実施しており、対策本部と各部門との情報伝達手順の確認や車両脱線復旧訓練等を行っております。



防災訓練で事業継続計画発動までの手順を確認

## 初富駅付近仮下り線切り替えの実施

鎌ヶ谷大仏駅～くぬぎ山駅間の連続立体交差化事業に伴い、初富駅付近の下り線を仮線に切り替え、5月18日より初富駅下りホームは仮ホームでの営業を開始いたしました。この切り替えにより、連続立体交差事業区間の全線が仮線での運行となりました。引き続き早期完成を目指し工事をすすめてまいります。



上下線ともに仮線となった初富駅付近

## 当社初の住宅型有料老人ホームを建設

当社初の取り組みとなる、住宅型有料老人ホームが平成27年4月に薬園台駅前に開業いたします。ご入居者様に快適な生活をご提供すると共に、駅に近いことからご家族様も訪問しやすく、ご入居者様・ご家族様が安心できる施設を目指します。

### <建物の概要>

建物構造 鉄筋コンクリート造  
階数 地上4階  
居室数 87室



完成予想図

## 駅売店をセブン-イレブン店舗に転換

新京成駅売店のセブン-イレブン店舗転換プロジェクトをすすめ、9月末現在で計7店舗がセブン-イレブン店舗に転換いたしました。セブン-イレブン店舗ではお弁当やおにぎり、サンドイッチ等の即食系の商品をはじめ、お惣菜から日用品まで幅広い商品がご購入いただけます。また、公共料金の支払いができるほか、ATMを設置する等、新京成電鉄をご利用されるお客様のライフラインの拠点としての機能も兼ね備えています。



セブン-イレブン新京成ST三咲店

## 沿線施設で各種イベントを開催

初富駅前に今年4月開館した「きらりホール」で沿線大学とのコラボレーションイベント等を開催し沿線価値向上に努めました。

### ●6月7日

沿線にお住まいのお客様への感謝と、次世代へと引き継がれていくファミリー層への期待を込めたイベントとして、「新京成ファミリーコンサート」を開催しました。



### ●7月12日

聖徳大学とのコラボ企画、「新京成電鉄×聖徳大学 サマーコンサート」。打楽器専攻生「聖徳レディスパーカッション」による、打楽器を使ったコンサートを開催しました。



### ●8月6日

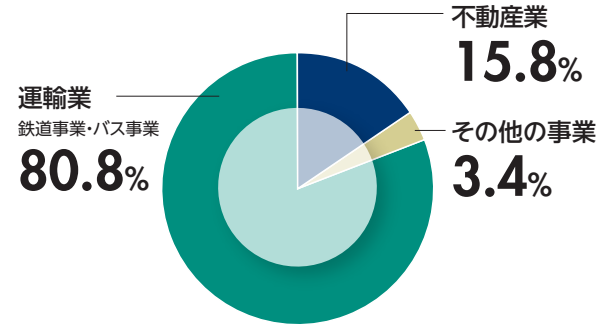
夏休みシーズンに合わせ、先端のロボットを楽しめるイベント「新京成!楽しく学ぼう」を、千葉工業大学(習志野市)と共同で開催しました。





# 財務ハイライト

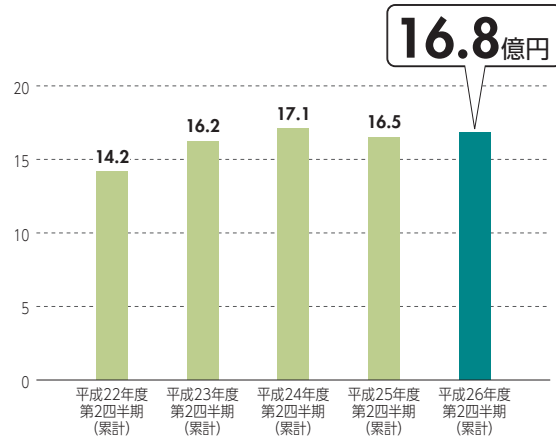
セグメント別営業収益構成比(平成26年度第2四半期累計)



\*構成比率は、外部顧客に対する売上高に基づき算出しています。

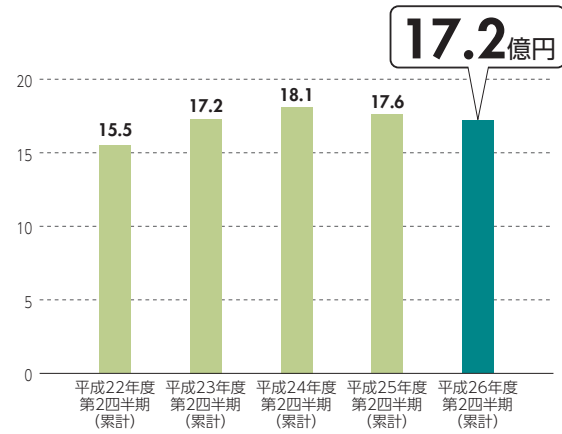
連結経常利益の推移

(億円)



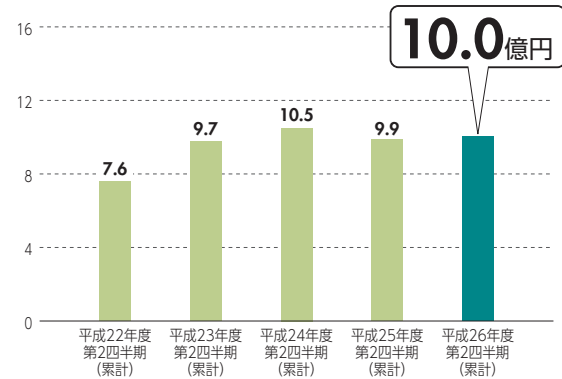
連結営業利益の推移

(億円)



連結四半期純利益の推移

(億円)



# 連結財務諸表

四半期連結貸借対照表の要旨(平成26年9月30日現在)

科目	金額
千円	
(資産の部)	
流動資産	9,499,392
固定資産	60,384,106
有形固定資産	53,242,279
無形固定資産	364,331
投資その他の資産	6,777,494
資産合計	69,883,498
(負債の部)	
流動負債	24,838,336
固定負債	13,666,253
負債合計	38,504,590
(純資産の部)	
株主資本	28,860,061
その他の包括利益累計額	2,518,847
純資産合計	31,378,908
負債純資産合計	69,883,498

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 有形固定資産の減価償却累計額 62,905,974千円  
 3. 1株当たり純資産額 571円49銭

四半期連結損益計算書(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

科目	金額
千円	
営業収益	9,840,110
営業費	8,118,018
営業利益	1,722,091
営業外収益	78,349
営業外費用	111,578
経常利益	1,688,863
特別利益	1,005,585
特別損失	1,148,391
税金等調整前四半期純利益	1,546,057
法人税、住民税及び事業税	513,273
法人税等調整額	31,203
少数株主損益調整前四半期純利益	1,001,580
四半期純利益	1,001,580

(注) 1. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 1株当たり四半期純利益 18円24銭

四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨(平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

科目	金額
千円	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,299,593
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,110,121
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,091,352
現金及び現金同等物の増減額	98,120
現金及び現金同等物の期首残高	4,565,647
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,663,767

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# インフォメーション

## IRサイトのご案内

ホームページアドレス <http://www.shinkeisei.co.jp/>



株主・投資家情報は当社ホームページでもご覧いただけます。

### 単元未満株式(1~999株)をご所有の株主様へ

当社株式は、証券市場での売買、株主総会における議決権行使の権利及び株主優待を受け取る権利が**1,000株単位**となっております。

当社では単元未満株式をご所有の株主様に対し、単元未満株式を単元株式(1,000株)までお買い求めいただける「単元未満株式買増制度」を採用しておりますので、ぜひご確認ください。

また、単元未満株式を売却できる「単元未満株式買取制度」もございますので、併せてご確認ください。

この制度をご利用になる場合は、原則お取引の証券会社にお問い合わせください。特別口座に記録された単元未満株式については、下記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。

特別口座に記録されている株主様のお問い合わせ先  
三菱UFJ信託銀行 本支店 または三菱UFJ信託銀行 証券代行部



#### ご所有株式が1,000株に！

- ・市場での売買が可能に
- ・株主総会での議決権行使が可能に
- ・株主優待が受け取れるように

☎ 0120-232-711 (通話料無料)

## 株主優待制度のご案内

### 優待の種類

#### 1 株主優待パス(定期券式)

##### ①電車・自動車共通全線パス

- ・有効期間中何度でもご乗車いただけます。
- ・記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
- ・新京成電鉄電車全線と船橋新京成バス・松戸新京成バスの各路線(深夜急行バス・コミュニティバス等を除く)でご利用いただけます。
- ・深夜バスご利用の際には割増し分の運賃をお支払いいただきます。

##### ②電車全線パス

- ・有効期間中何度でもご乗車いただけます。
- ・記名ご本人様以外の方もご利用いただけます。(1枚でお一人様有効です)
- ・新京成電鉄電車全線でご利用いただけます。
- ・バスのご乗車はできません。

#### 2 株主優待乗車証(回数券式)

- ・有効期間中新京成電鉄の電車に1枚でお一人様1回(片道)ご乗車いただけます。
- ・新京成電鉄電車全線でご利用いただけます。
- ・バスのご乗車はできません。

### 発行基準

ご所有株式数	株主優待パス(定期券式)		株主優待乗車証(回数券式)
	電車・自動車共通全線パス	電車全線パス	
1,000株以上5,000株未満	—	—	5枚
5,000株以上10,000株未満	—	—	15枚
10,000株以上15,000株未満	—	—	30枚
15,000株以上21,000株未満	—	—	45枚
21,000株以上39,000株未満	—	1枚	—
39,000株以上	1枚	—	—

### 発行基準日、発行日及び有効期間

対象	発送時期	有効期間
3月31日現在の株主様	6月中旬	7月1日~12月31日
9月30日現在の株主様	12月中旬	1月1日~6月30日

### IRカレンダー

